

江戸川区 景観計画

<資料編>

まちを元気にする計画



ともに、生きる。

江戸川区

令和5年4月改定

江戸川区景観計画【資料編】

江戸川区景観計画は、区民と区との協働によりつくりあげた「まちを元気にする計画」です。

学識経験者、関係団体、区民、区職員で構成される「江戸川区景観計画策定委員会」では、計画内容に関する必要事項を審議・検討しました。

多くの区民参加のもと開催した「景観まちづくりワークショップ」では、江戸川らしさを発掘し、景観づくりの方向性など、景観計画へ反映するための意見をいただきました。

その中でワークショップメンバーが見つけた江戸川らしさを「江戸川らしさマップ」にまとめ、更に区民誰もが身近な景観まちづくりに参加できるよう「景観まちづくり資源図」も作成しました。

また「えどがわ百景実行委員会」では、えどがわ百景の募集を行い、多くの応募の中から120の景観ポイントを選考し、えどがわ百景のマップを作成しました。平成22年11月に百景実行委員会が主催した「景観シンポジウム」では、その成果を発表し、多くの参加者のもと、景観のあり方について考える盛大な会とすることができました。

本計画は策定後10年を目途に見直しを行うこととしており、令和5年4月に改定をしました。

この資料編は、それらの過程や活動の記録をまとめたものです。

江戸川区景観計画第1章から第6章と合わせてご覧ください。

目次

資料編	1 改定の体制・取組	資-1
	(1) 改定の体制・経緯	資-1
	(2) 取組について	資-3
	2 策定時の体制・取組	資-7
	(1) 策定の体制・経緯	資-7
	(2) 区民が発見した江戸川らしさマップ	資-15
	(3) 景観まちづくり資源図	資-28
	3 まちづくりの略歴	資-41

1 改定の体制・取組

(1)改定の体制・経緯

本計画は、景観審議会、景観計画庁内検討会などを通じて、改定されました。

1) 江戸川区景観審議会

江戸川区景観審議会は、良好な景観の形成又は保全に関する事項を調査審議するため、区長の附属機関として、江戸川区景観条例に基づき設置されました。



令和2年度 第2回江戸川区景観審議会



令和3年度 第1回江戸川区景観審議会

①委員名簿(敬称略)

江戸川区景観審議会は、区長が委嘱する7名以内の委員により組織され、学識経験者(4名以内)、公募による区民(3名以内)で構成されます。委員の任期は、2年となっています。

委嘱期間：令和3年4月1日～令和5年3月31日

区分	専門分野	氏名(敬称略)	現職等
学識経験者	建築	大江 新	法政大学名誉教授
	色彩	赤木 重文	財団法人 日本色彩研究所 理事長
	環境	山下 柚実	五感生活研究所代表、作家
	景観	服部 勉	東京農業大学教授
公募委員		川合 里美	区民
		高橋 輝行	区民
		田端 彩	区民

②開催状況

令和5年3月までに7回の景観審議会に諮問し、景観計画改定案を策定しました。

日 程	内 容
令和元年 12 月 12 日(木)	1 概要説明 2 意見交換
令和2 年 11 月 10 日(火)	1 上位関連計画の改定に伴う変更 2 色彩基準の検討
令和3 年 11 月 11 日(木)	1 色彩基準の検討
令和4 年 8 月 4日(木)	1 上位関連計画の改定に伴う変更 2 色彩基準の検討
令和4 年 11 月 14 日(月)	1 上位関連計画の改定に伴う変更 2 色彩基準の検討 3 届出対象規模について
令和5 年 1 月 23 日(月)	1 景観重要資産の追加指定について
令和5 年 3 月 24 日(金)	1 上位・関連計画の改定に伴う変更について 2 色彩基準の検討 3 届出対象規模について 4 景観重要資産の追加指定について

(2)取組について

1) 景観まちづくりワークショップ

景観計画策定以降、小景観区において具体的な活動を進めていくための活動内容等について話し合う、景観まちづくりワークショップを16回開催しました。区民、区職員あわせて、延べ394名の参加がありました。

①開催状況

平成23年度からは、小景観区の具体的な活動を進めています。

	日程	回数	内容	参加者数
平成23年度	6月25日 (土)	第1回	<ul style="list-style-type: none"> 5つのグループごとに活動の進め方、リーダー決め、スケジュールの作成 Aグループ「水辺の景観まちづくり活動」 Bグループ「緑豊かな景観まちづくり活動」 Cグループ「歴史の発掘・保全活動」 Dグループ「地域資源の再生・創出活動」 Eグループ「子どもと遊ぶ-そして大人も子どもに-プロジェクト」 	46名
	10月22日 (土)	第2回	<ul style="list-style-type: none"> 5つのグループごとに取り組んだ活動についての中間発表 	45名
平成24年度	6月9日 (土)	第1回	<ul style="list-style-type: none"> 5つのグループごとに取り組んだ活動内容の報告と課題について意見交換 	39名
	10月2日 (土)	第2回	<ul style="list-style-type: none"> 5つのグループごとに取り組んだ活動の成果や課題、今後の予定について発表 アダプト活動交流会の発表や、今後の活動方針などについて意見交換 	39名
平成25年度	10月12日 (土)	第1回	<ul style="list-style-type: none"> これまでの活動の振り返り 平成24年度アダプト交流会の報告 5つのグループごとに新しい展開に向けた意見交換 	22名
	12月14日 (土)	第2回	<ul style="list-style-type: none"> 5つのグループごとに活動スケジュールの検討 アダプト交流会に向けた活動紹介パネルの作成 	25名
平成26年度	8月2日 (土)	第1回	<ul style="list-style-type: none"> 5つのグループごとに取り組んだ昨年度の活動報告 今年度の活動方針についての意見交換 	32名
	11月29日 (土)	第2回	<ul style="list-style-type: none"> 5つのグループごとに取り組んだ活動の報告 グループ間のコラボレーションについての意見交換 	25名
平成27年度	8月1日 (土)	第1回	<ul style="list-style-type: none"> 5つのグループごとに取り組んだ活動の報告 グループ間のコラボレーションや今後の活動の実現に向けた、課題や方策についての意見交換 	17名
	12月5日 (土)	第2回	<ul style="list-style-type: none"> 活動グループの枠を超えた活動についての意見交換 	19名

日程		回数	内容	参加者数
平成 28 年度	3月25日 (土)	第1回	<ul style="list-style-type: none"> 5つのグループごとに取り組んだ活動の報告 グループ間のコラボレーション活動についての意見交換 	18名
平成 29 年度	3月25日 (土)	第1回	<ul style="list-style-type: none"> みどり活動グループの取り組みについて みどりでまちを元気にするアイデアについて意見交換 	15名
平成 30 年度	3月23日 (土)	第1回	<ul style="list-style-type: none"> グループ間のコラボレーション活動の報告 前回の振り返り 区民が発見した江戸川らしきマップ(景観計画資料編)の葛西地域について、良くなっている点や課題について意見交換 	11名
令和 元 年度	6月23日 (日)	第1回	<ul style="list-style-type: none"> 前回の振り返り 区民が発見した江戸川らしきマップ(景観計画資料編)の鹿骨地域・東部地域について、良くなっている点や課題について意見交換 オリンピックに向けた取り組みについての紹介 	15名
	9月28日 (土)	第2回	<ul style="list-style-type: none"> みどりグループの活動報告 前回の振り返り 区民が発見した江戸川らしきマップ(景観計画資料編)の小松川・平井地域・中央地域について、良くなっている点や課題について意見交換 	14名
	12月14日 (土)	第3回	<ul style="list-style-type: none"> 前回の振り返り 小岩のまちについて情報提供 区民が発見した江戸川らしきマップ(景観計画資料編)の小岩地域について、良くなっている点や課題について意見交換 	12名

3) えどがわ百景幹事会

えどがわ百景幹事会では、えどがわ百景の管理や企画運営などを行っています。

①えどがわ百景幹事会 一覧(順不同)

所 属	名 前
江戸川区農業経営者クラブ	石川 善一
元江戸川区景観計画策定委員	大濱 曠
元江戸川区景観計画策定委員	島田 久市
元江戸川区景観計画策定委員	島田 直子
江戸川文化写真連盟	関根 淳一
江戸川区伝統工芸会	林 信弘
江戸川伝統工芸保存会	松井 宏

②開催状況

●えどがわ百景の趣旨・概要

区では、まちの魅力をさらに高めるため、多くの区民や関係団体などが検討・議論を重ね、「えどがわ百景」を立ち上げました。

平成 21 年 10 月 10 日から平成 22 年 8 月 10 日までの間で、「好きな景観」や「気になる景観」を募集し、平成 22 年に 120 の景観ポイント(えどがわ百景)を「えどがわ百景」として選定しました。

その後、イベントの中止や文化財の指定解除などにより見直しが必要となったポイントがあったため、えどがわ百景幹事会において見直しを行い、平成 30 年 4 月 1 日より 133 景を「えどがわ百景」として位置づけています。

えどがわ百景パンフレット(133の景観ポイント一覧)



●えどがわ百景写真展の開催

えどがわ百景の選考結果を、区民の方々に周知する機会として、「えどがわ百景写真展」を開催しており、令和4年度は下記の日程で開催しました。

地域名	施設名(展示ギャラリー)	展示期間
全区共通	タワーホール船堀1階 展示室	令和4年4月26日(火)～5月1日(日)
中央地域	総合文化センター (環境フェア2022)	令和4年6月5日(日)
	グリーンパレス本館1階ロビー	令和4年8月4日(木)～8月9日(火)
葛西地域	長島桑川コミュニティ会館	令和4年8月25日(木)～8月30日(火)
	イオン葛西店	令和4年9月1日(木)～9月13日(火)
小岩地域	小岩アーバンプラザ	令和4年7月28日(木)～8月2日(火)
鹿骨地域	篠崎コミュニティ会館	令和4年8月18日(木)～8月23日(火)
東部地域	東部区民館	令和4年8月11日(木)～8月16日(火)



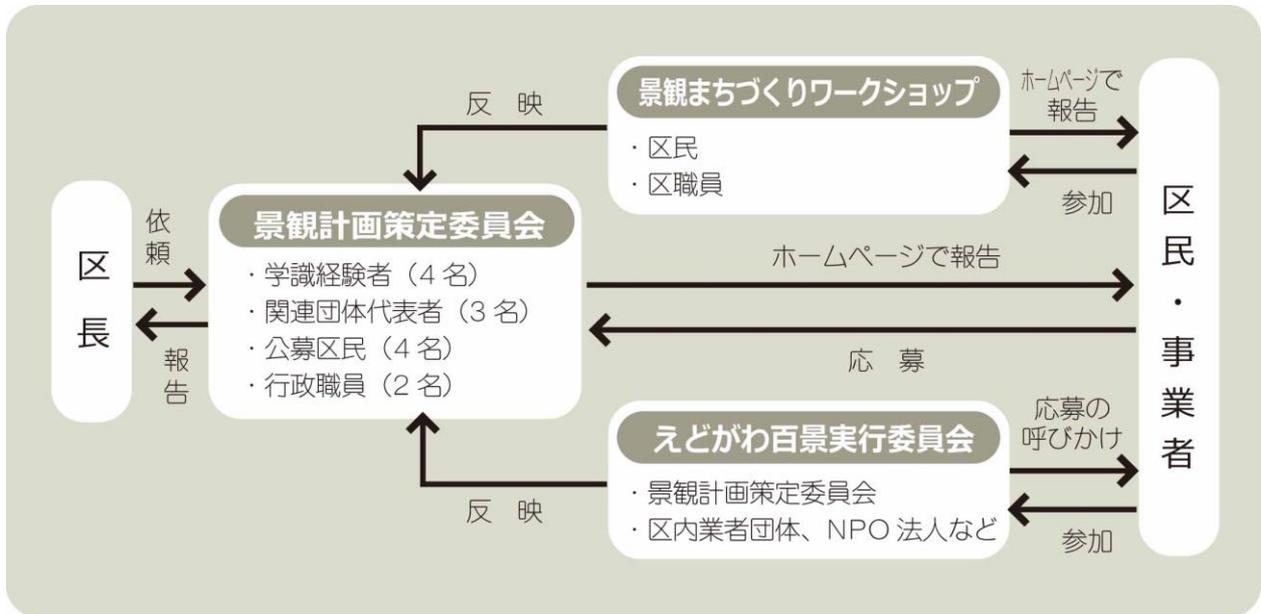
えどがわ百景写真展の様子

2 策定時の体制・取組

(1) 策定の体制・経緯

本計画は、景観計画策定委員会、景観まちづくりワークショップ、えどがわ百景実行委員会などを通じて、多くの区民、学識経験者、関連団体、区職員の参画により策定されました。

景観計画策定の体制



1) 江戸川区景観計画策定委員会

江戸川区景観計画策定委員会は、景観計画の策定に関する必要事項を審議・検討し、景観計画案を江戸川区長に報告するため、江戸川区景観計画策定委員会設置要綱に基づき、平成 20 年に設置されました。



第1回景観計画策定委員会の様子



第6回景観計画策定委員会の様子

①委員名簿(敬称略)

委員会の構成は、学識経験者、関係団体、区民や区職員の13名です。

		氏名(敬称略)	所属(平成23年3月時点)
委員長	学識経験者	進士 五十八	東京農業大学名誉教授
副委員長	学識経験者	大江 新	法政大学デザイン工学部教授
委員	学識経験者	赤木 重文	財団法人 日本色彩研究所常務理事
	学識経験者	服部 勉	東京農業大学准教授
	関係団体代表	川手 俊雄	江戸川 ^{かき} 花卉園芸組合
	関係団体代表	石井 治(第1回から第3回) 青谷 懿(第4回以降)	東京都建築士事務所協会 江戸川支部長
	関係団体代表	佐々木 定治	えどがわエコセンター事務局長
	区民代表	大濱 曠	公募
	区民代表	齋藤 佳代	公募
	区民代表	島田 久市	公募
	区民代表	島田 直子	公募
	区職員	浅川 賢次	都市開発部長
区職員	土屋 信行	土木部長	

②開催状況

平成23年3月までに9回の委員会を開催し、景観計画案を策定しました。

	日程	回数	内容
平成20年度	10月7日 (火)	第1回	1 委員長・副委員長の選出 2 江戸川区景観計画の位置付け 3 江戸川区景観計画における現況特性
	12月8日 (月)	第2回	1 江戸川区景観形成に関する現況と課題 2 第1回ワークショップの内容報告
	3月17日 (火)	第3回	1 平成20年度景観まちづくりワークショップの報告 2 江戸川区景観計画の構成(素案)について 3 景観形成の基本的な考え方について
平成21年度	6月26日 (金)	第4回	1 江戸川区景観まちづくりの考え方について 2 景観教育の実践について 3 平成21年度ワークショップの進め方について
	9月17日 (木)	第5回	1 江戸川区景観計画の構成(素案)について 2 江戸川区景観計画(素案の一部)
	12月16日 (水)	第6回	1 第5回景観計画策定委員会を踏まえた素案の作成について 2 景観まちづくりの推進方策について 3 今後の進め方について
	3月15日 (月)	第7回	1 素案の構成について 2 素案の内容について 3 今後の進め方について
平成22年度	4月28日 (水)	第8回	1 江戸川区景観計画(素案)について 2 今後の進め方について
	9月28日 (火)	第9回	1 江戸川区景観計画(案)について 2 景観ガイドラインについて 3 景観シンポジウムについて

2) 景観まちづくりワークショップ

平成 20 年 11 月から平成 23 年 1 月までに、景観まちづくりワークショップを 16 回開催しました。区民、区職員あわせて、延べ 599 名の参加がありました。

①景観まちづくりワークショップ名簿 50 音順(敬称略)

青谷 懿	浅井 久	芦田 正次	阿部 順一
石井 日出光	石田 正博	井上 幸男	大津 謙一
大濱 曠	岡本 宏平	金本 成叔	川崎 めぐみ
岸川 慶悟	國安 珣子	小池 伸男	後藤 勝次
齊藤 佳代	齊藤 茂	坂元 忠	佐々木 滋芳
佐々木 美貴	渋谷 正一	島田 久市	島田 直子
須賀 幸一	関口 昌宏	高橋 輝行	田口 吉則
田中 繁雄	寺崎 勝久	徳田 邦衛	永田 玖美子
中代 喜一郎	野崎 景子	野地 次男	牧村 優
宮臺 雄登三	守屋 征子	柳澤 克行	山田 宣昭
結城 貴子	結城 拓士	渡邊 重人	渡辺 庄三

②開催状況

a.区民による江戸川らしさを発見する

第1回から第4回までは、「区民による江戸川らしさを発見する」をテーマにまち歩きを実施し、その成果を「区民が発見した江戸川らしさマップ」(p.資-15 参照)として、地域別に意見をまとめました。

さらに、このマップに江戸川らしさを構成する要素となる全区的な情報を加え、地域別「景観まちづくり資源図」(p.資-28 参照)を作成し、江戸川らしさを活かした景観まちづくりを進めるための資料としました。

b.景観の見方と景観づくりのポイントを学ぶ

第5回から第8回までは、景観計画策定委員である学識経験者より、緑、色、建物をテーマに、まちを実際に見ながら景観の見方や景観づくりのポイントを学びました。

c.景観軸・景観拠点の景観形成のあり方を考える

第9・10 回は、区の顔となる景観軸・景観拠点の景観形成のあり方について、それぞれ軸・拠点毎に分かれて意見交換を行いました。これらの意見交換におけるポイントを踏まえ、景観計画に反映しました。

d.小景観区のまちづくりのアイデアを出し合う

第 11・12 回は、今後の区民活動につなげる小景観区のまちづくりについてアイデアを出し合いました。そのアイデアの一部を景観計画第6章第1節の冒頭にイラスト(p.111 参照)で紹介しています。

回数	テーマ	内 容	参加者数
第1回	区民による江戸川らしさを発見する	平成20年11月23日(日) <ul style="list-style-type: none"> ・ 景観まちづくりワークショップの趣旨説明 ・ 江戸川区らしい景観とは ・ 自己紹介と意見交換 	35名
第2回		平成20年12月21日(日) <ul style="list-style-type: none"> ・ 「江戸川区らしい景観」を発表しよう ・ まち歩きコースを作成しよう 	30名
第3回		平成21年1月18日(日) <ul style="list-style-type: none"> ・ 6つのグループに分かれてまち歩きの実施 	35名
第4回		平成21年2月15日(日) <ul style="list-style-type: none"> ・ まち歩き報告の準備 ・ まち歩き報告とアイデアについての意見交換 	34名
第5回	景観の見方と景観づくりのポイントを学ぶ	平成21年5月31日(日) <ul style="list-style-type: none"> ・ 平成20年度ワークショップの報告 ・ 平成21年度の進め方について 	33名
第6回		平成21年7月11日(土) <ul style="list-style-type: none"> ・ 景観計画の策定について ・ 緑の景観の見方と景観づくりのヒント 【講師:服部勉先生】 	38名
第7回		平成21年7月26日(日) <ul style="list-style-type: none"> ・ 色に関する景観の見方と景観づくりのヒント 【講師:赤木重文先生】 	33名
第8回		平成21年8月30日(日) <ul style="list-style-type: none"> ・ 建物の景観の見方と景観づくりのヒント 【講師:大江新先生】 	38名
第9回	景観軸・景観拠点の景観形成のあり方を考える	平成21年10月3日(土) <ul style="list-style-type: none"> ・ 景観づくりのポイントのまとめ(第6から8回までのまとめ) ・ 景観軸と景観拠点について 	36名
第10回		平成21年11月7日(土) <ul style="list-style-type: none"> ・ 景観軸と景観拠点における景観形成のあり方について意見交換 	36名

回数	テーマ	内容	参加者数
第11回	小景観区のまちづくりのアイデアを出し合う	平成22年1月30日(土) ・江戸川区景観計画の概要について ・小景観区のまちづくりについて	40名
第12回		平成22年3月13日(土) ・やってみたい活動プランの検討	35名

e.小景観区の具体的な活動を進めよう（平成22年4月～）

平成22年度からは、小景観区の具体的な活動を進めています。

回数	テーマ	内容	参加者数
第1回	活動プランについて話し合う	平成22年7月3日(土) ・「水辺の景観まちづくり活動」 「緑豊かなまちづくり活動」 「歴史の発掘・保全活動」 「地域資源の再生・創出活動」 の4つのテーマのグループに分かれて、活動プランを検討	48名
第2回	活動プランの進捗状況を確認する	平成22年8月28日(土) ・4つのグループで活動プランの内容について、その具体化に向けた意見交換 ・4つのグループによる6つの活動プランの中間報告 グループA「中川左岸においてゴミ拾い活動や草花を植える」 「新川でカヤック・カヌーを浮かべる」 グループB「アジサイ街道・百花園づくり」 グループC「河原道の発掘・保全活動」 グループD「徒歩の駅」	44名
第3回	活動プランの展示パネルをつくる	平成22年10月17日(土) ・景観シンポジウムで発表・展示するためのパネルづくり ・5つのグループによる活動プランの発表 ・今回から、以下のテーマが新たに加わり、合計5グループで開催 「グループE:子どもと遊ぶ そして大人も子どもにプロジェクト」	43名
第4回	活動を広げる	平成23年1月29日(土) ・シンポジウムの振り返り ・5つのグループによつ10の活動プランの概略やシンポジウム以降の経過の発表 ・活動する際に活用可能な区の支援制度(アダプト制度など)や取組の考え方について意見交換	41名

3) えどがわ百景実行委員会

本区のより良い景観づくりを進めることを目的に、景観に関連する区内の主な団体に呼びかけて組織され、18 団体が参加しました。主な取組として、写真を通じて江戸川らしさを発見するための「えどがわ百景」の募集や、景観シンポジウムの開催などがありました。

①えどがわ百景実行委員会 一覧(順不同)

団体名称	団体名称
江戸川区景観計画策定委員会	NPO 法人えどがわエコセンター
江戸川 ^{かき} 花卉園芸組合	社団法人東京都建築士事務所協会江戸川支部
江戸川区農業経営者クラブ	江戸川文化写真連盟
東京商工会議所江戸川支部	江戸川区商店街連合会
社団法人江戸川工場協会	江戸投網保存会
江戸川区伝統工芸会	江戸川伝統工芸保存会
東京都淡水魚養殖漁業協同組合	江戸川区文化会
江戸川区美術会	一之江境川親水公園を愛する会
小松川境川親水公園を愛する会	古川を愛する会

②開催状況

●えどがわ百景の募集と選考

景観計画の策定をあわせて、江戸川区内で見られる「景観まちづくりの資源となる地域らしさを感じる景観」の写真と、「その景観をさらに良くするアイデア」のコメントを募集しました。

平成 21 年 10 月 10 日から平成 22 年 8 月 10 日までの 10 カ月間で、317 人の方から、863 点の写真と 304 点のアイデアの応募がありました。

えどがわ百景実行委員会では、応募作品を6つの地域別、5つの景観要素別に整理した上で、最終的に 120 の景観ポイント(えどがわ百景)と 86 のアイデアを選考しました。

募集期間	平成 21 年 10 月 10 日から 平成 22 年 8 月 10 日まで	
応募人数と応募作品	えどがわ百景 ・317 人 ・863 点 景観を良くするアイデア ・180 人 ・304 点	
選考結果	えどがわ百景 ・120 ポイント 景観を良くするアイデア ・86 アイデア	

●えどがわ百景展の開催

えどがわ百景の選考結果を、えどがわ百景に応募していただいた素晴らしい写真の数々とあわせて、区民の方々に周知する機会として、「えどがわ百景展」を下記の日程で開催しました。

地域名	施設名(展示ギャラリー)	展示期間
全区共通	江戸川区役所 本庁舎1階中央ロビー	10月26日(火) から 11月10日(水)
	タワーホール船堀 大ホールロビー	11月11日(木)
小松川・平井地域	小松川さくらホール 1階	1月12日(水) から 1月17日(月)
中央地域	総合文化センター2階	1月19日(水) から 1月24日(月)
葛西地域	葛西区民館 (葛西健康サポートセンター3階廊下)	1月26日(水) から 1月31日(月)
小岩地域	小岩アーバンプラザ 1階	2月 2日(水) から 2月7日(月)
鹿骨地域	篠崎コミュニティ会館 1階	2月 9日(水) から 2月14日(月)
東部地域	東部フレンドホール 1,2階	2月16日(水) から 2月21日(月)



江戸川区役所でのえどがわ百景展の様子

4) 景観シンポジウム

景観シンポジウムは、えどがわ百景実行委員会が主催し、開催しました。シンポジウムでは、えどがわ百景の披露をはじめ、景観計画策定委員会や景観まちづくりワークショップの成果を発表しました。また、第五葛西小学校は、授業の中での景観学習の成果を歌を交えて発表し、会場を大いに沸かせました。ホール手前のロビーでは、えどがわ百景に応募のあった写真の展示、平成 22 年度のワークショップの成果である小景観区の活動プランをまとめたパネル展示を行いました。

当日は、多くの区民の方々の参加のもと、江戸川らしい景観まちづくりについて考えるとても良い機会となりました。



満員となった会場の様子



ロビー(写真展示・パネル展示)の様子

①主催・共催

主 催	えどがわ百景実行委員会
共 催	江戸川区 財団法人江戸川区環境促進事業団
協 力	FM えどがわ

②開催状況

日 時	平成 22 年 11 月 11 日 (木) 13:30~16:00
会 場	タワーホール船堀 大ホール
参加者数	770 名
プログラム	<ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 「えどがわ百景」授賞式 <input type="checkbox"/> 区民参加の景観まちづくり 進士実行委員長をコーディネーターに、江戸川区景観計画策定委員会区民委員3名から「景観計画づくりに参加して」と題した成果報告、景観まちづくりワークショップの代表7名から、小景観区の活動プランの提案発表が行われました。 <input type="checkbox"/> 第五葛西小学校における「景観まちづくり学習」(実践発表) 小学生達が「まちあるきにより地域の今を知り」「町会長さんの話で昔を学び」「今昔を通して未来の夢のまちをみんなで考え」た成果を素晴らしい劇にまとめて発表してくれました。 <input type="checkbox"/> 百景から見た江戸川らしい風景 (進士実行委員長と区長の対談)

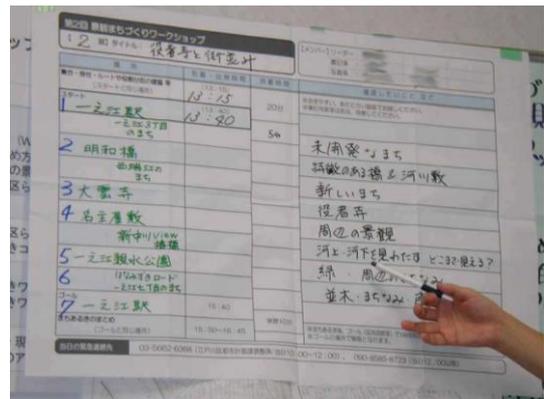


(2) 区民が発見した江戸川らしさマップ

江戸川らしさを発見するため、平成20年度の景観まちづくりワークショップ(p.資-9 参照)では、地域ごとにまち歩きや意見交換を行いました。「良い点」「改善すべき点」「景観まちづくりのアイデア」「その他」について話し合った成果を地域別に「区民が発見した江戸川らしさマップ」としてまとめました。

なお、このマップは、景観を検討するうえで様々な視点を大切にすることが重要であることから、ワークショップにおける意見を原則そのまま記載しています。

地域名	掲載頁
1) 小松川・平井地域	資-16・17
2) 中央地域	資-18・19
3) 葛西地域	資-20・21
4) 小岩地域	資-22・23
5) 鹿骨地域	資-24・25
6) 東部地域	資-26・27



1) 区民が発見した江戸川らしさマップ(小松川・平井地域)

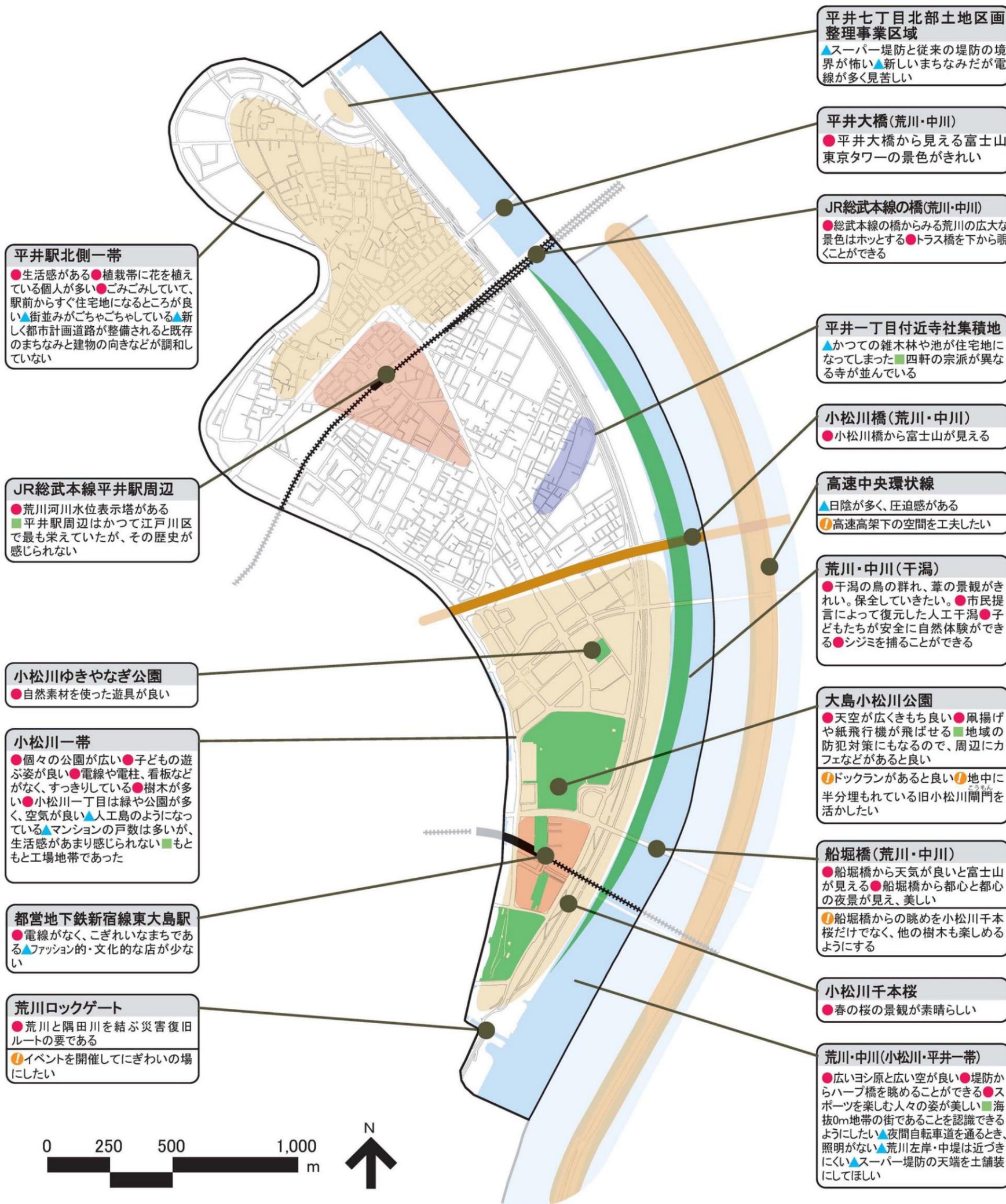
凡例

ワークショップ意見

景観資源(場所)

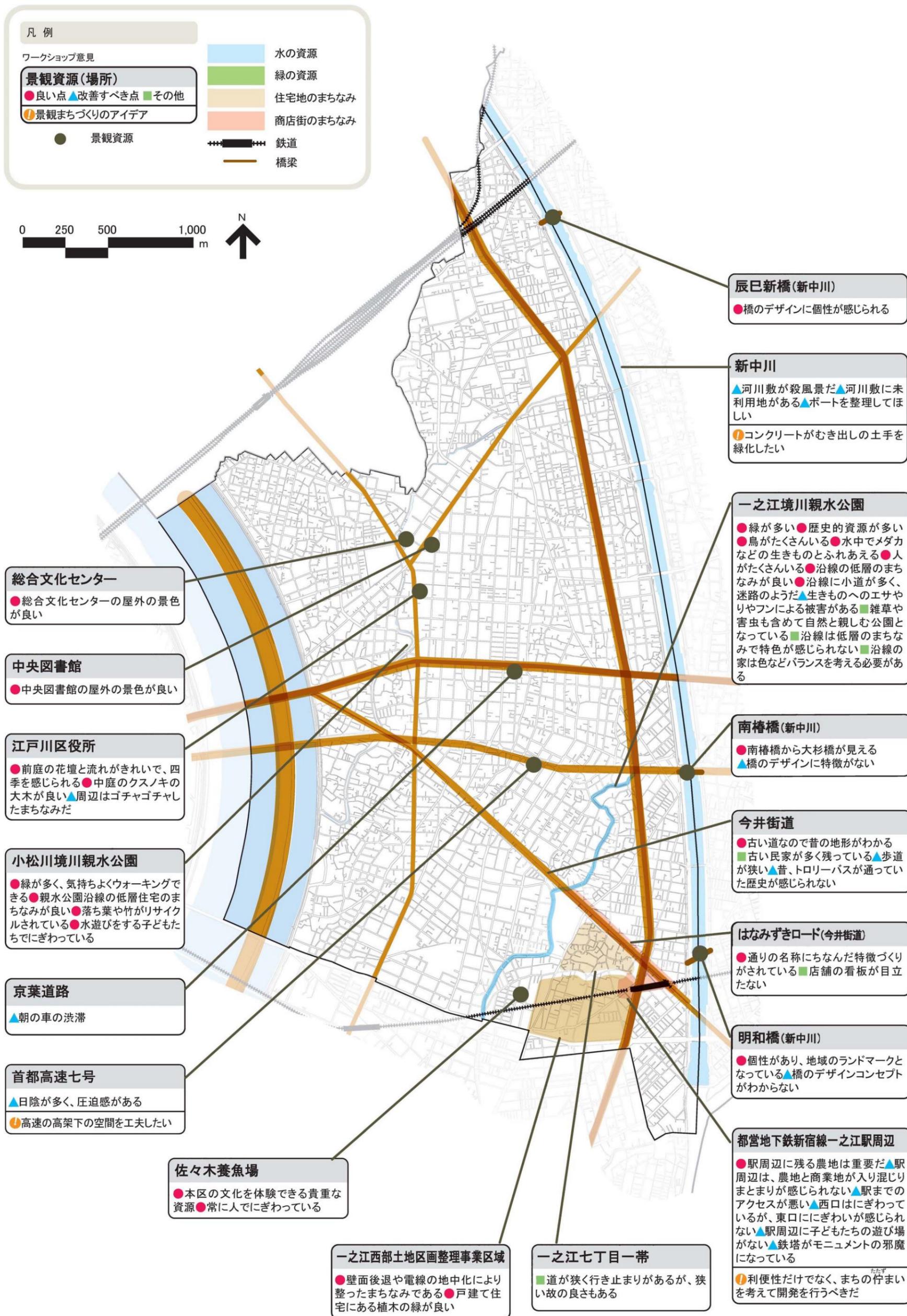
- 良い点 ▲ 改善すべき点 ■ その他
- 🔍 景観まちづくりのアイデア
- 景観資源

水の資源	水の資源
緑の資源	緑の資源
住宅地のまちなみ	住宅地のまちなみ
歴史的なまちなみ	歴史的なまちなみ
商店街のまちなみ	商店街のまちなみ
道路のまちなみ	道路のまちなみ
鉄道	鉄道
橋梁	橋梁



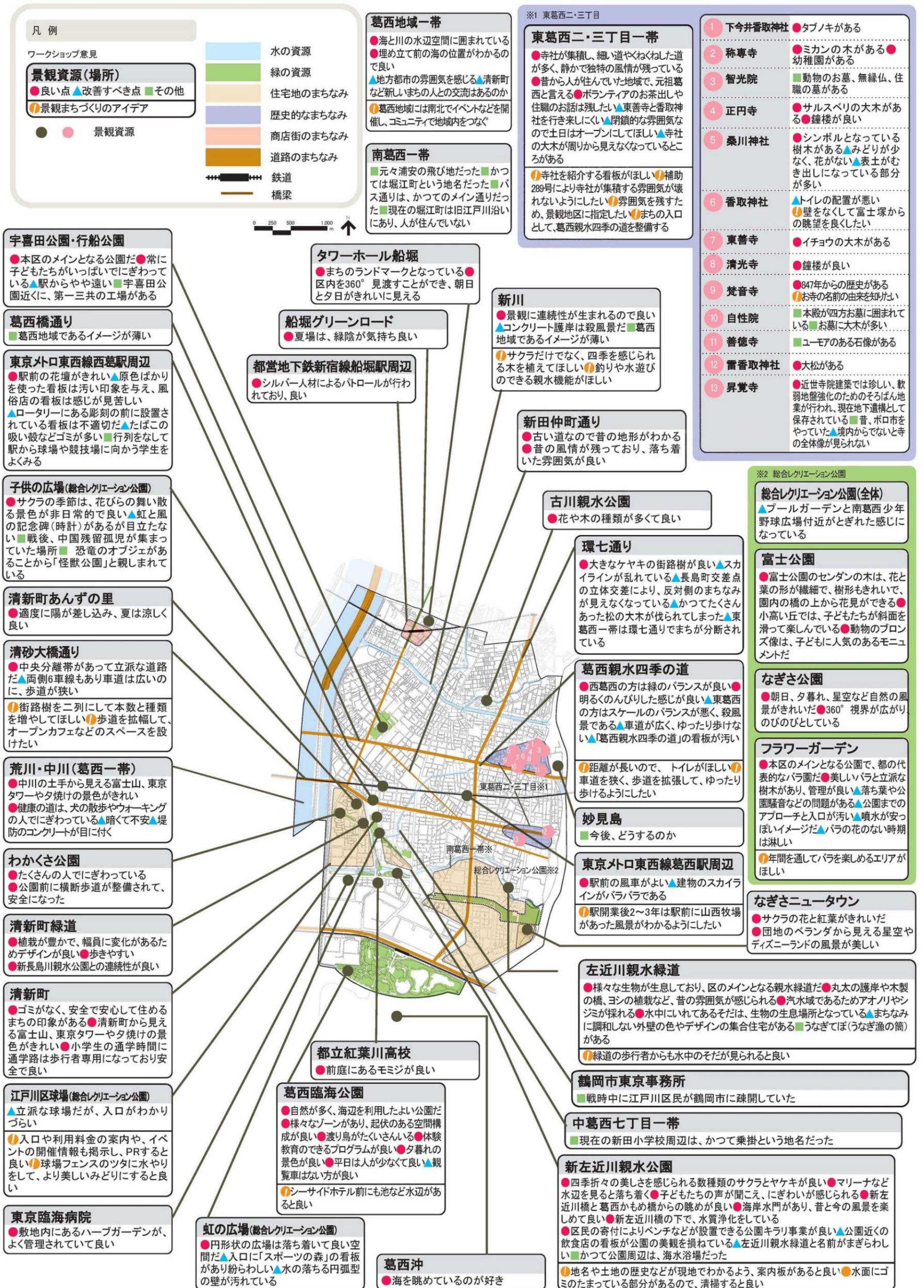
※本図は、様々な視点から景観を捉えるための考え方のひとつとして、ワークショップにおける率直な意見を記載したものです。

2) 区民が発見した江戸川らしさマップ(中央地域)



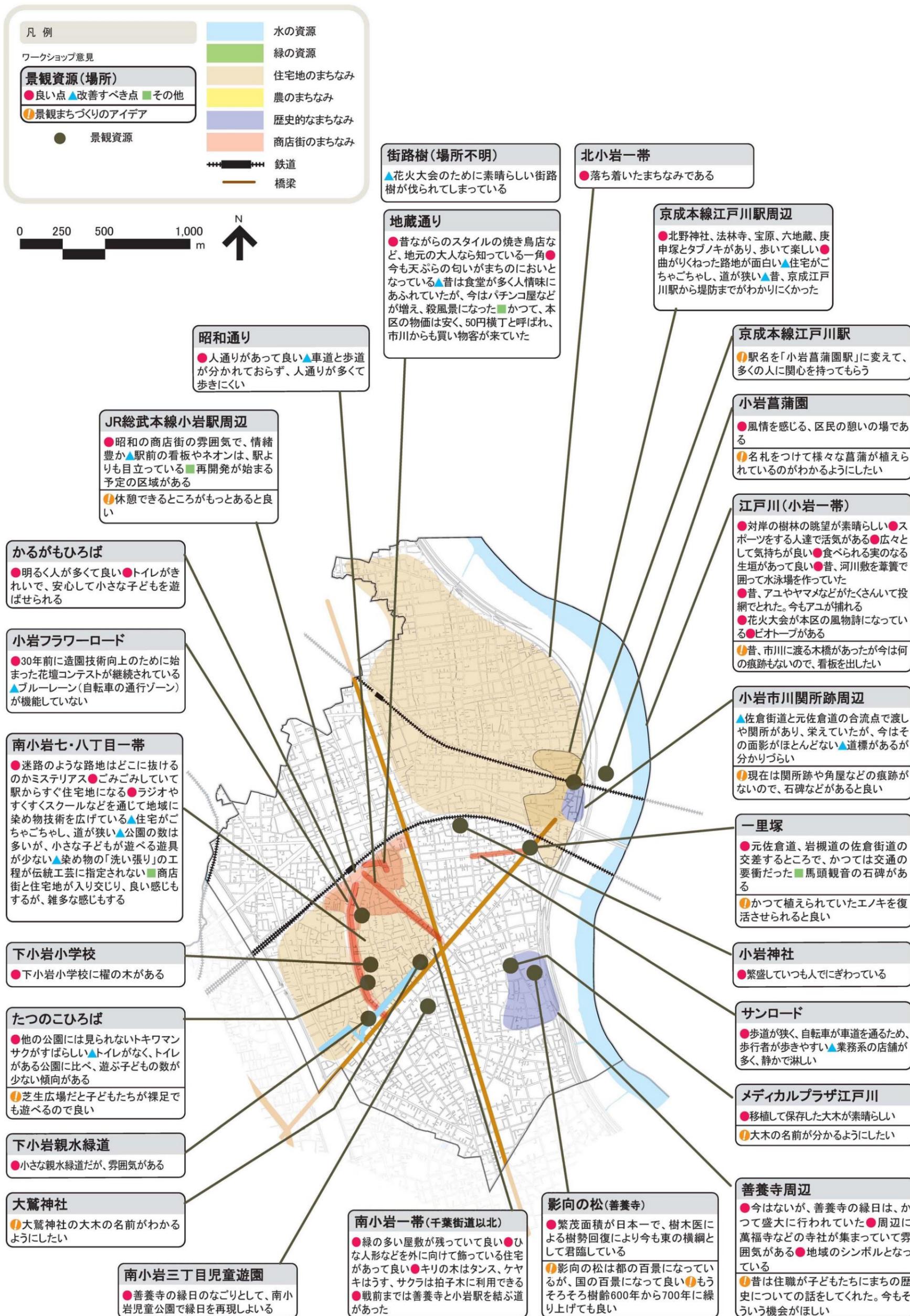
※本図は、様々な視点から景観を捉えるための考え方のひとつとして、ワークショップにおける率直な意見を記載したものです。

3) 区民が発見した江戸川らしさマップ(葛西地域)



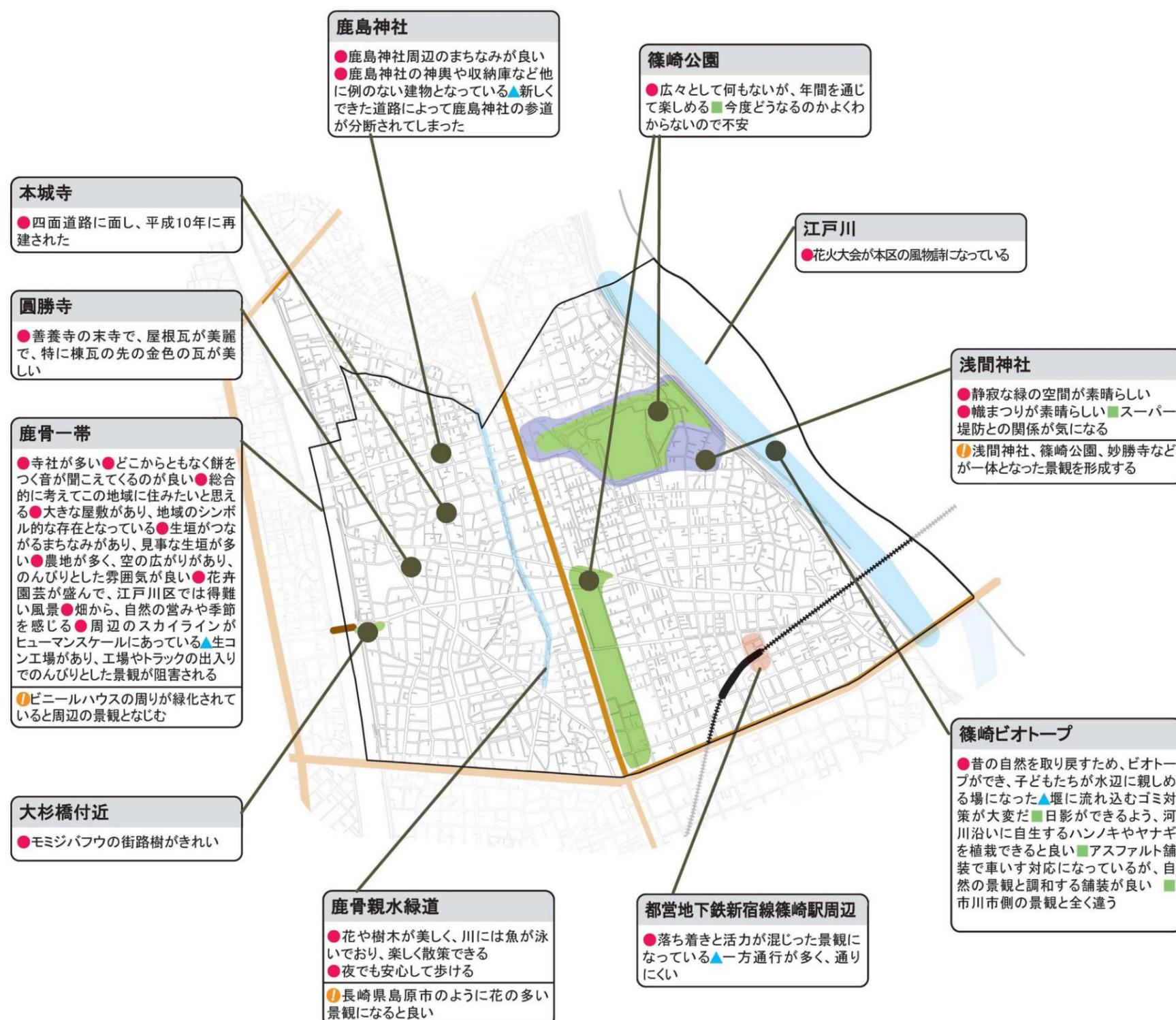
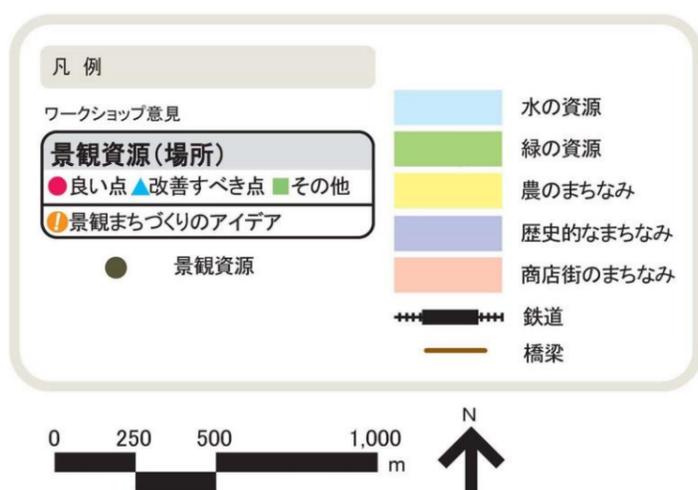
※本図は、様々な視点から景観を捉えるための考え方のひとつとして、ワークショップにおける率直な意見を記載したものです。

4) 区民が発見した江戸川らしさマップ(小岩地域)



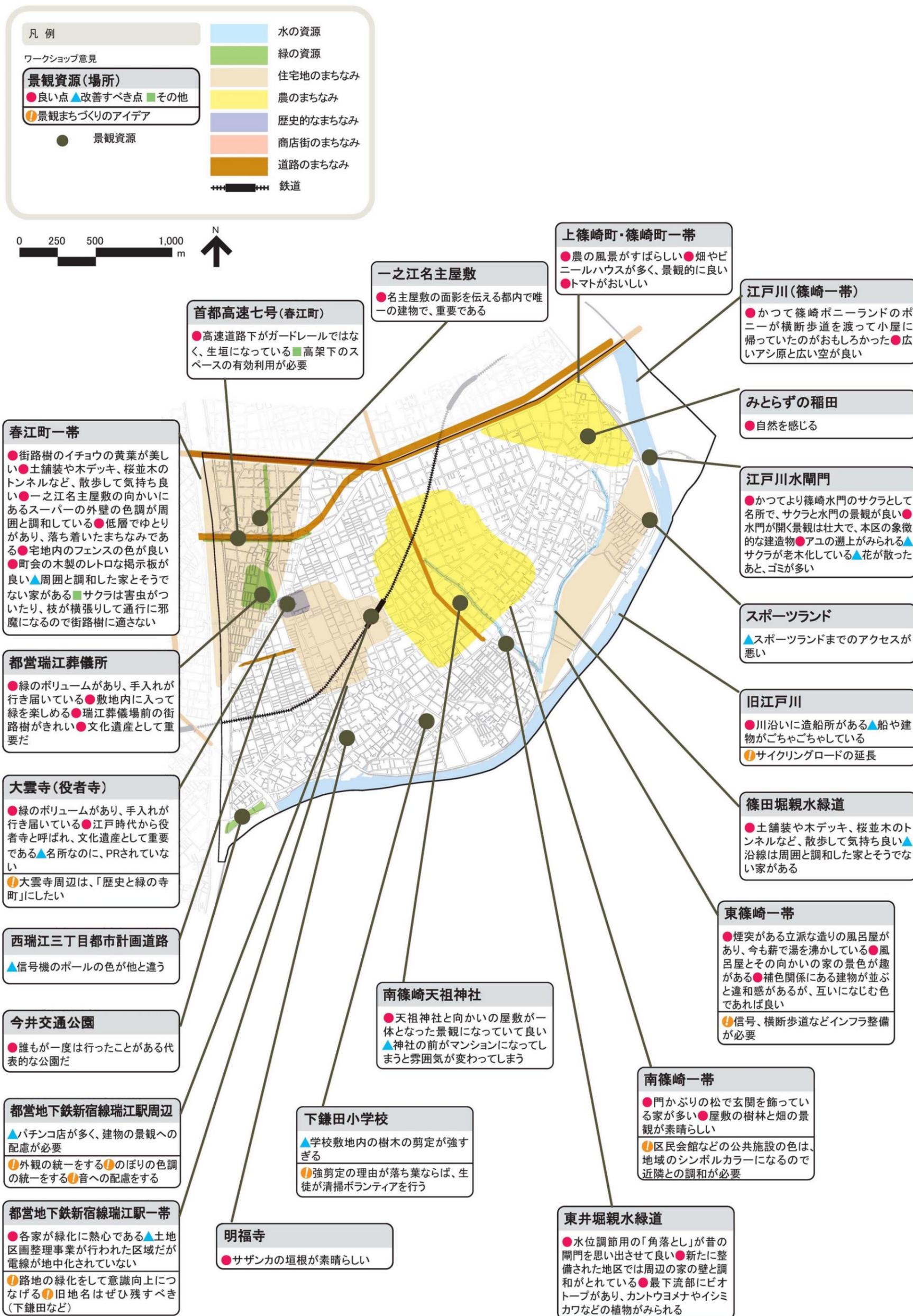
※本図は、様々な視点から景観を捉えるための考え方のひとつとして、ワークショップにおける率直な意見を記載したものです。

5) 区民が発見した江戸川らしさマップ(鹿骨地域)



※本図は、様々な視点から景観を捉えるための考え方のひとつとして、ワークショップにおける率直な意見を記載したものです。

6) 区民が発見した江戸川らしさマップ(東部地域)



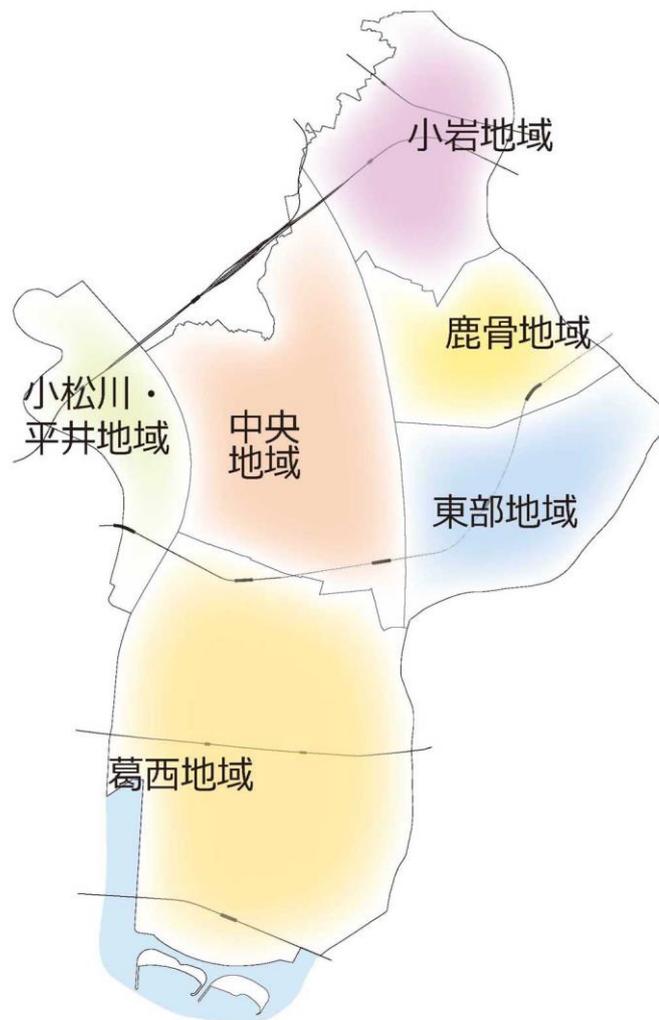
※本図は、様々な視点から景観を捉えるための考え方のひとつとして、ワークショップにおける率直な意見を記載したものです。

(3) 景観まちづくり資源図

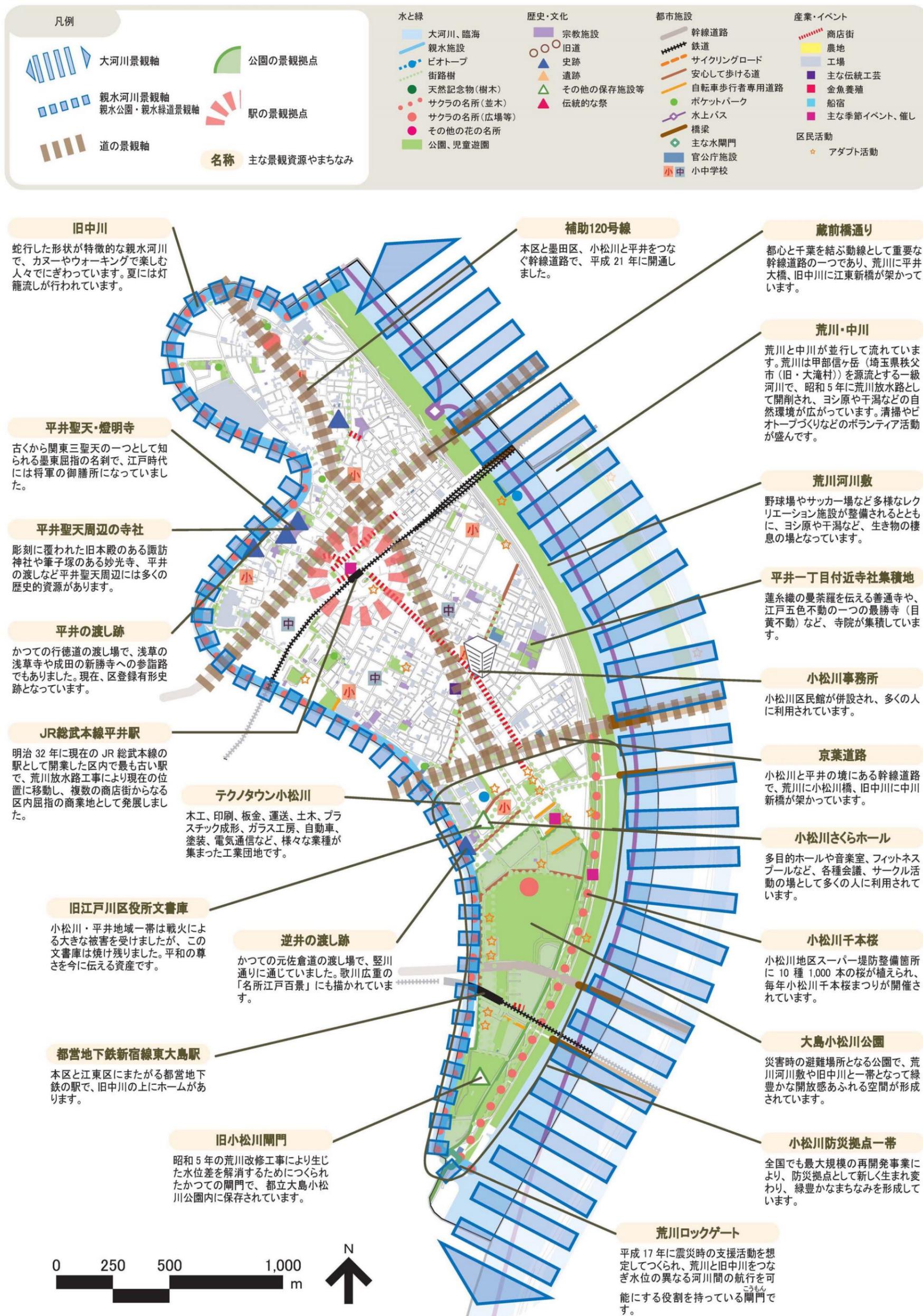
前項の「区民が発見した江戸川らしさマップ」に5つの本区の景観を構成する要素「水と緑」「歴史・文化」「まちなみ」「活力・にぎわい」「暮らしと活動」と主な景観資源やまちなみの情報を加え、地域別に「景観まちづくり資源図」を作成しました。

本図は、小景観区のまちづくりの推進、景観資源を活かした景観地区の指定や公共施設整備など、今後の江戸川らしさを活かした景観まちづくりを進めるうえでの参考資料です。

地域名	掲載頁
1) 小松川・平井地域	資-29・30
2) 中央地域	資-31・32
3) 葛西地域	資-33・34
4) 小岩地域	資-35・36
5) 鹿骨地域	資-37・38
6) 東部地域	資-39・40

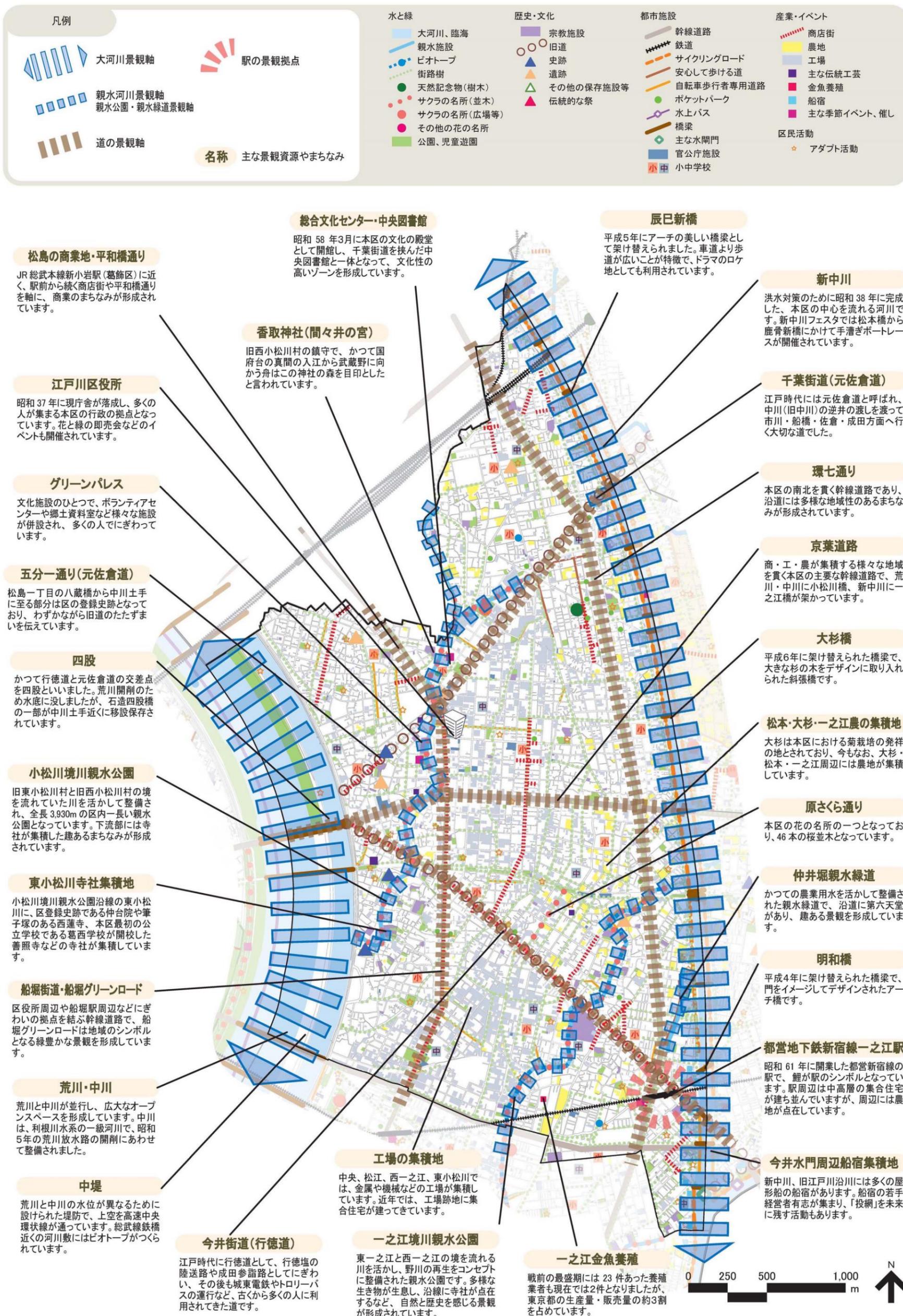


1) 景観まちづくり資源図(小松川・平井地域)



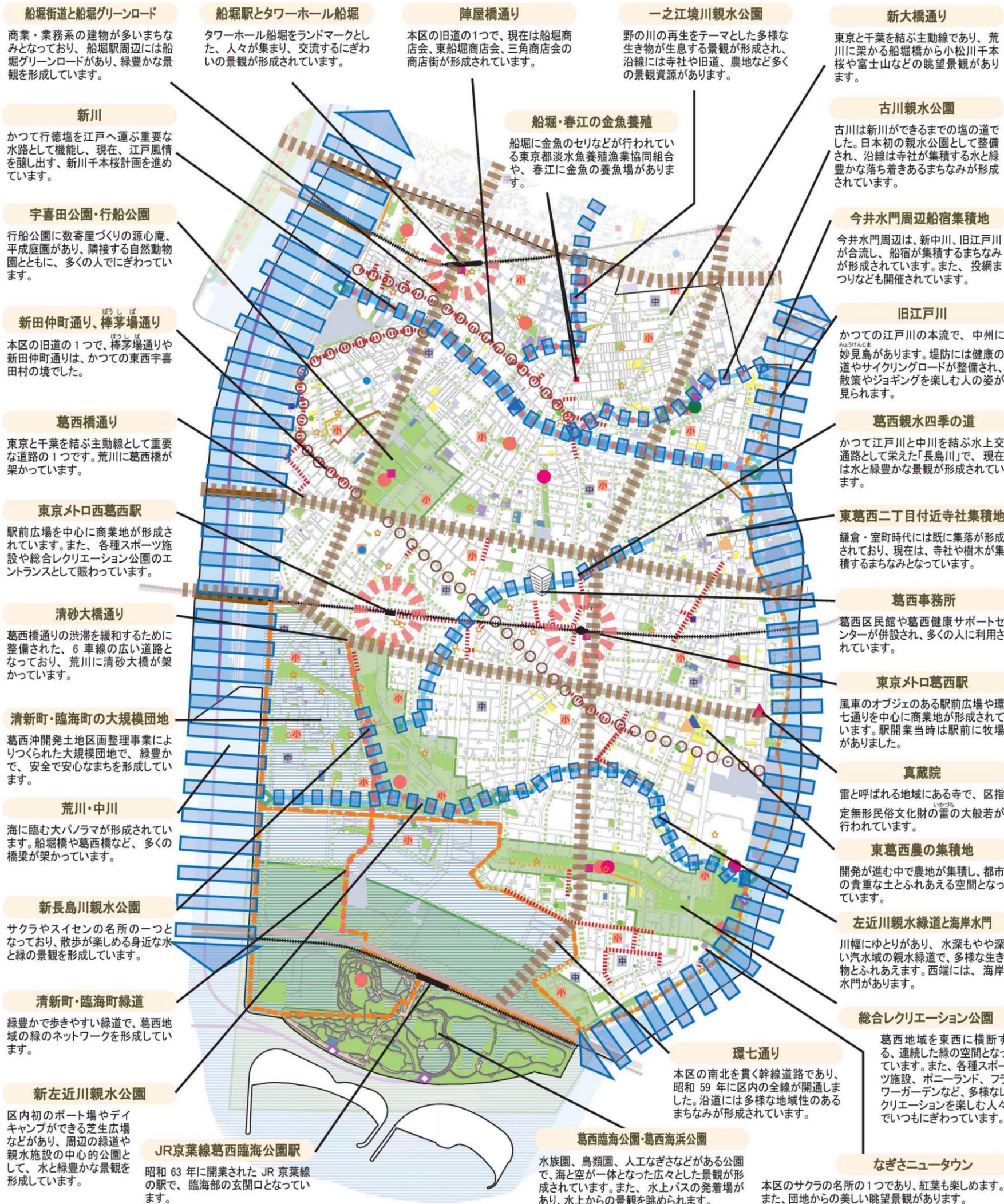
※本図は、「区民が発見した江戸川らしさマップ」踏まえ、各地域の景観資源をまとめたものです。

2) 景観まちづくり資源図(中央地域)



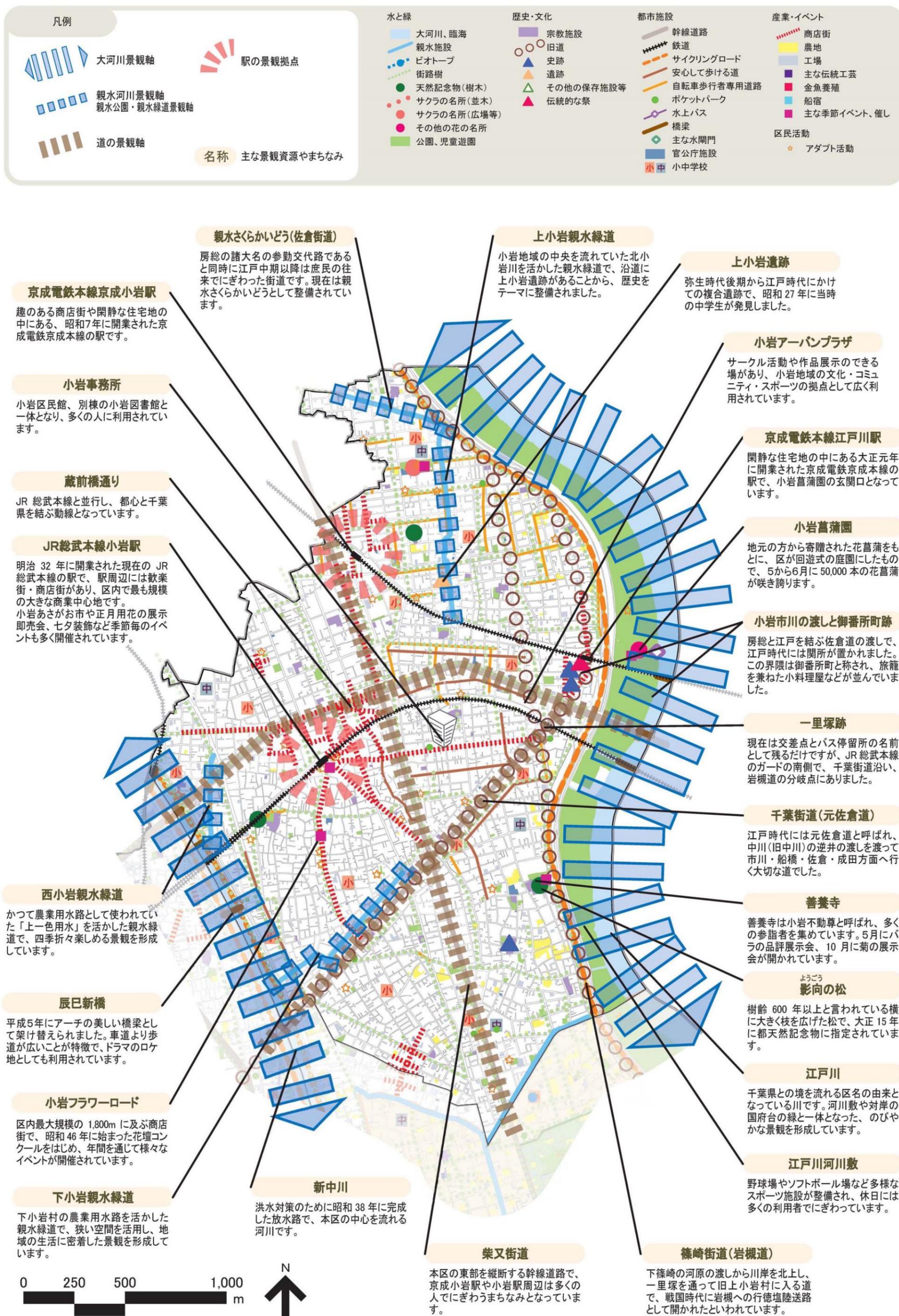
※本図は、「区民が発見した江戸川らしきマップ」踏まえ、各地域の景観資源をまとめたものです。

3) 景観まちづくり資源図(葛西地域)



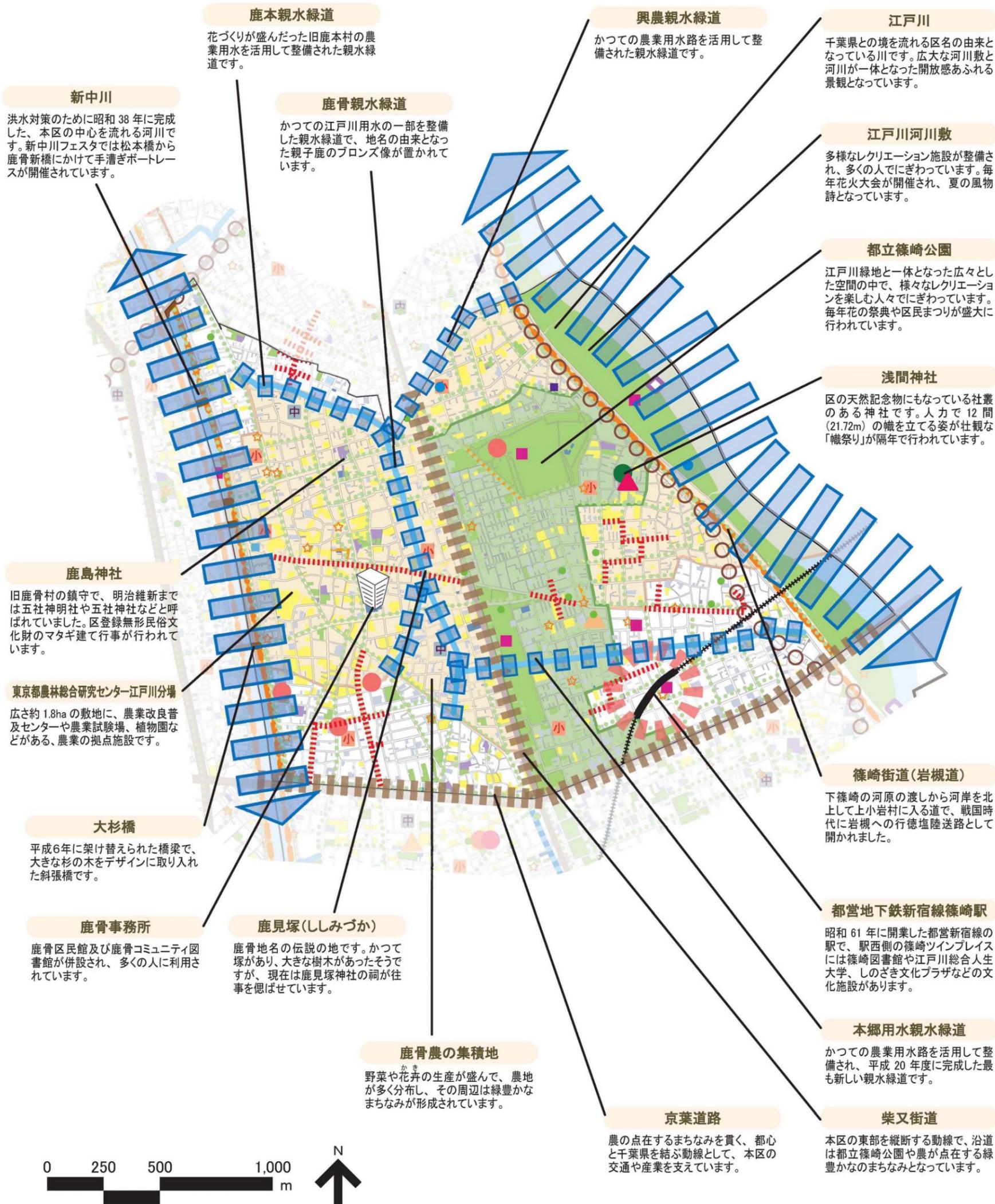
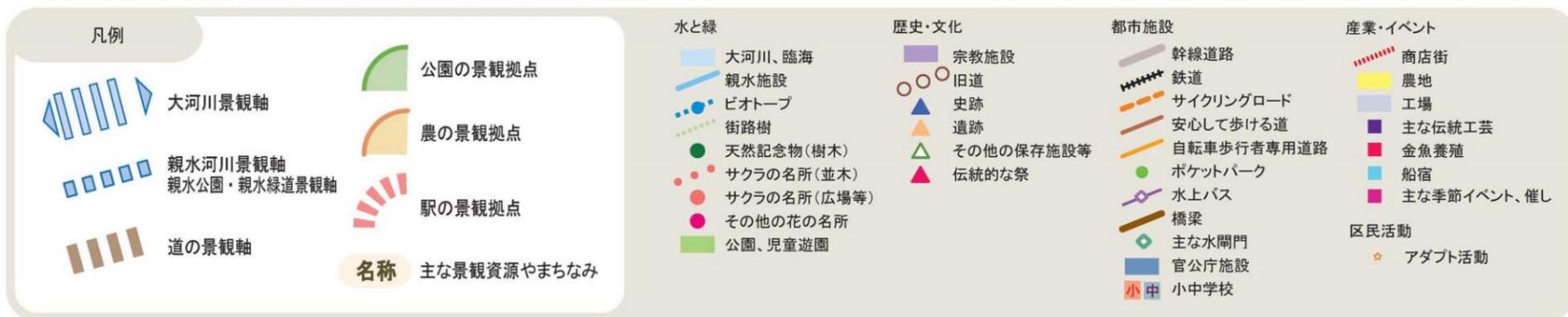
※本図は、「区民が発見した江戸川らしさマップ」踏まえ、各地域の景観資源をまとめたものです。

4) 景観まちづくり資源図(小岩地域)



※本図は、「区民が発見した江戸川らしさマップ」踏まえ、各地域の景観資源をまとめたものです。

5) 景観まちづくり資源図(鹿骨地域)



※本図は、「区民が発見した江戸川らしさマップ」踏まえ、各地域の景観資源をまとめたものです。

6) 景観まちづくり資源図(東部地域)

凡例

大河川景観軸
親水河川景観軸
親水公園・親水緑道景観軸
道の景観軸

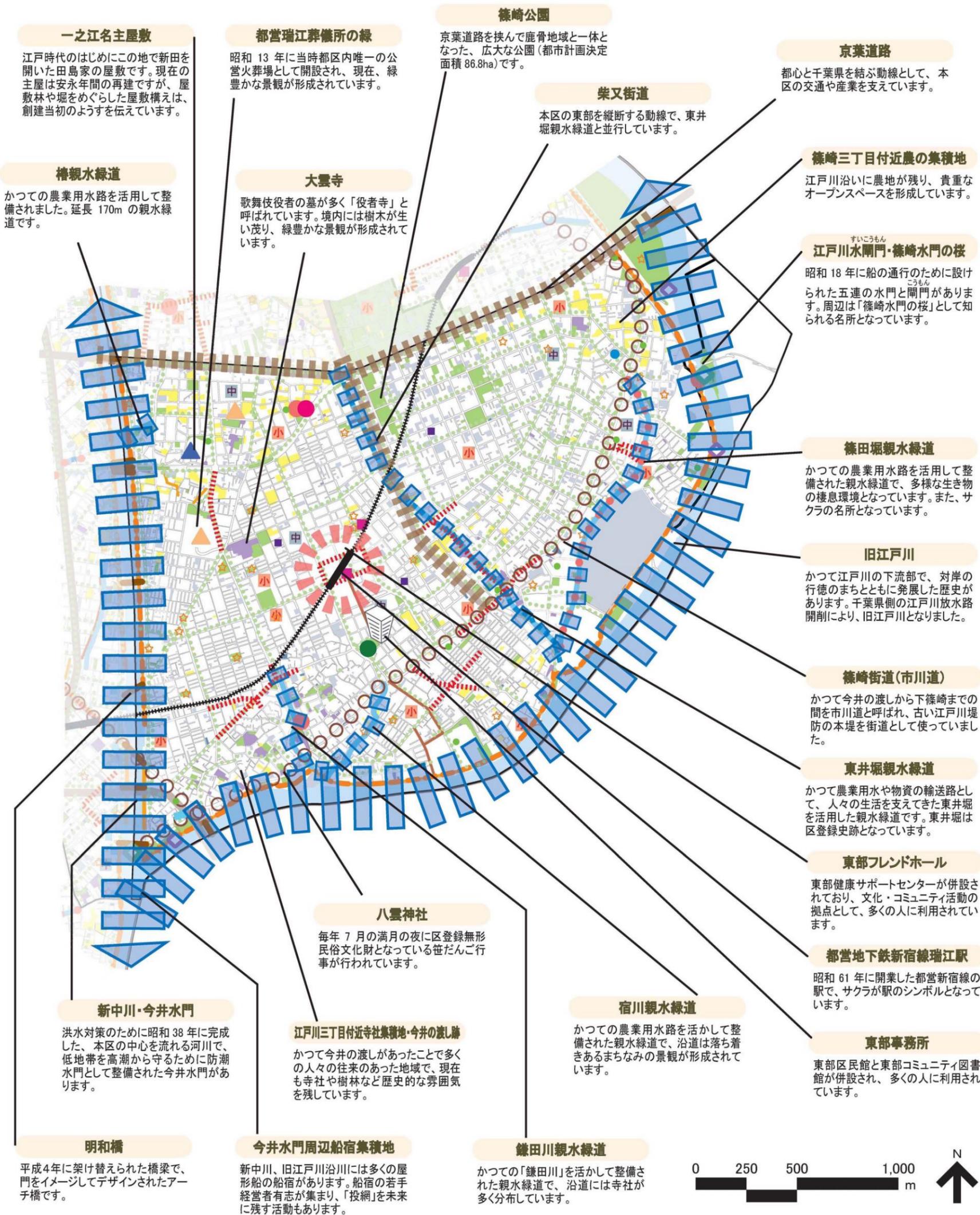
名称 主な景観資源やまちなみ

水と緑
大河川、臨海親水施設
ビオトープ
街路樹
天然記念物(樹木)
サクラの名所(並木)
サクラの名所(広場等)
その他の花の名所
公園、児童遊園

歴史・文化
宗教施設
旧道
史跡
遺跡
その他の保存施設等
伝統的な祭

都市施設
幹線道路
鉄道
サイクリングロード
安心して歩ける道
自転車歩行者専用道路
ポケットパーク
水上バス
橋梁
主要水閘門
官公庁施設
小中学校

産業・イベント
商店街
農地
工場
主な伝統工芸
金魚養殖
船宿
主な季節イベント、催し
区民活動
アダプト活動



※本図は、「区民が発見した江戸川らしさマップ」踏まえ、各地域の景観資源をまとめたものです。

3 本区のまちづくり略歴

年・月	主な出来事
昭和 7 年 10 月	7町村が合併して江戸川区誕生(人口約 10 万人)
昭和 18 年 7 月	東京都制実施(人口約 19 万人)
昭和 20 年 3 月	東京大空襲により、平井・小松川地区で1万戸焼失
昭和 22 年 9 月	カスリーン台風で2万戸が床上浸水
昭和 24 年 9 月	キティ台風による被害
昭和 26 年 10 月	今井から東京駅間に都バスが開通
昭和 32 年 4 月	葛西海岸の堤防完成
昭和 33 年 9 月	京葉道路開通
昭和 35 年 4 月	狩野川台風による被害
昭和 37 年 11 月	区役所現庁舎落成
昭和 38 年 3 月	新中川放水路完成
昭和 40 年 11 月	グリーンパレス(区民センター)落成
昭和 44 年 3 月	地下鉄東西線開通
昭和 45 年 4 月	5事務所制スタート(現6事務所)
昭和 45 年 9 月	「ゆたかな心地にみどり」の標語決まる
昭和 46 年 5 月	第 1 回環境浄化推進中央大会開催
昭和 48 年 7 月	古川親水公園完成。49 年5月に「全建賞」受賞
昭和 50 年 2 月	全国初の高齢者事業団(現シルバー人材センター)設立
昭和 51 年 8 月	第1回区民納涼花火大会(現江戸川区花火大会)開催
昭和 53 年 10 月	区の木＝クスノキ、区の花＝ツツジ(サツキ)制定
昭和 53 年 10 月	第 1 回江戸川区民まつり開催
昭和 55 年 4 月	財団法人江戸川区環境促進事業団発足
昭和 57 年 4 月	小松川境川親水公園一部完成(全線完成は 60 年3月)
昭和 58 年 4 月	総合レクリエーション公園一部開園。以後順次オープン
昭和 58 年 12 月	都営新宿線船堀駅開業。61 年9月区内全駅開業
昭和 59 年 3 月	環状七号線、区内全線開通
昭和 60 年 4 月	新長期計画スタート
昭和 62 年 9 月	首都高速中央環状線開通
昭和 63 年 12 月	JR 京葉線「葛西臨海公園駅」開業
平成 元年 4 月	平成庭園・源心庵落成
平成 元年 6 月	葛西臨海公園・海浜公園一部オープン
平成 元年 10 月	葛西臨海水族園オープン。水上バス、2階建てバス運行
平成 3 年 5 月	新長島川親水公園完成
平成 5 年 7 月	新左近川親水公園一部完成(全線完成は6年4月)
平成 6 年 4 月	葛西臨海公園内に鳥類園オープン
平成 6 年 11 月	江戸川・足立・葛飾3区合同の環七高速鉄道(メトロセブン)促進協議会が発足
平成 7 年 6 月	明和橋・辰巳新橋・大杉橋の33 橋が「全建賞」を受賞
平成 8 年 2 月	下水道 100%達成
平成 8 年 4 月	一之江境川親水公園全線完成
平成 8 年 7 月	「葛西海浜公園東・西なぎさ」が「日本の渚・百選」に選出
平成 9 年 10 月	第 17 回緑の都市賞「内閣総理大臣賞」を受賞
平成 9 年 11 月	地方自治法施行 50 周年記念「自治大臣表彰」を受賞
平成 11 年 2 月	「江戸川区街づくり基本プラン」策定
平成 11 年 3 月	タワーホール船堀落成。12 年6月に「全建賞」を受賞
平成 11 年 6 月	新川地下駐車場完成。「全建賞」を受賞
平成 12 年 4 月	ボランティアセンター開設
平成 14 年 4 月	「江戸川区水と緑の行動指針」策定
平成 14 年 7 月	新長期計画「えどがわ新世紀デザイン」策定
平成 15 年 3 月	小松川千本桜完成
平成 16 年 4 月	えどがわエコセンター開設
平成 16 年 10 月	江戸川総合人生大学開学
平成 19 年 10 月	第 17 回全国花のまちづくりコンクール「花のまちづくり大賞(農林水産大臣賞)」受賞
平成 19 年 11 月	リブコム国際賞で銀賞を受賞
平成 21 年 7 月	環七シャトルバス「国土交通大臣表彰」受賞
平成 21 年 10 月	花のまちづくり国際コンクール「特別賞」受賞
平成 22 年 4 月	古川を愛する会が「緑綬褒章」受章

年・月	主な出来事
平成 22 年 5 月	一之江境川親水公園沿線の景観まちづくりが環境情報科学センター賞「計画・設計賞」受賞
平成 22 年 6 月	新川整備事業が都建賞を受賞
平成 23 年 4 月	江戸川区景観計画運用開始
平成 23 年 9 月	「善養寺影向のマツ」国指定天然記念物に登録
平成 25 年 7 月	新川さくら館オープン
平成 27 年 6 月	「美(ウマ)し国づくり景観大賞」受賞
平成 28 年 1 月	子ども未来館が「ふるさとづくり大賞」地方自治体表彰を受賞
平成 28 年 6 月	新川千本桜沿川地区が「都市景観大賞(都市空間部門)」大賞を受賞
平成 30 年 10 月	「葛西海浜公園」がラムサール条約湿地登録
令和 元年 6 月	新左近川親水公園カヌー場オープン
令和 元年 7 月	カヌー・スラロームセンター完成

江戸川区景観計画 ～まちを元気にする計画～

発行日 / 令和5年4月

編集・発行 / 江戸川区都市開発部都市計画課



〒132-8501 東京都江戸川区中央一丁目4番1号

電話 03-3652 - 1151 (代表)

<https://www.city.edogawa.tokyo.jp/>